

確認シート【技術の提供】

様式1-3【技術提供】

2020.7更新

技術提供が決まり次第速やかに申請して下さい。
 個別許可申請が必要となった場合は、許可取得には数ヵ月かかることがあります。
 申請者は教職員となります(学生は申請者になることができません)。(2020.4.1~)

申請日 2020年 9月 1日

1 申請者	氏名	筑波 次郎	所属	システム情報系	職名	助教
提供予定期間	2020年 12月 5日 ~		2020年 12月 6日		※1日のみの場合、開始日欄のみ記入する	
相手先名称(英文)	Int'l Symposium on Robot and Human Interactive Communication					
所在地	オンラインでの開催					
国名	オンライン					
備考	オンライン学会において天王台次郎(申請者が指導する学生)が発表者として発表する。音声付きのスライドをアップロードした発表であり、参加登録すれば誰でも視聴できる。コメント機能も付いており、学会開催中に発表内容から逸脱しない範囲で回答する。					

記入例3:
 オンラインで開催される国際学会において、技術的内容を含む発表を行う。
 参加登録手続きは必要だが、参加登録はWeb上で公開されており、登録すれば誰でも参加で

本件は、不特定多数が参加できる学会のため、相手先は学会名を記入。
 開催地、国名は「オンライン」と記入。備考欄に発表形態の補足があれば記入する。
 特定の機関・身分・グループが参加者となる学会については、記入例2を参照。

2 技術の名称・概要・仕様	Self-location estimation using IMU (Inertial Measurement Unit) Outline the technology and issues of INS (Inertial Navigation System) and introduce the dead-reckoning navigation of pedestrians and vehicles specialized in the positioning of people and vehicles and the framework of INS using deep learning.		
3 該非判定書の有無と結果	<input type="checkbox"/> 有 ⇒ <input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当		<input checked="" type="checkbox"/> 無
4 技術の許可例外	「公知」の許可例外 <input checked="" type="checkbox"/> あてはまる <input type="checkbox"/> あてはまらない ※「公知」の許可例外は、既に公知の技術を提供する場合、又は現在は未公知の技術を不特定多数の者が入手可能若しくは閲覧可能とするための提供の場合に適用できます。裏面の説明も参照してください。		
5 該非判定	貨物・技術のマトリクス表 で仕様を確認し、リスト規制に該当するか判定してください <input type="checkbox"/> 該当 外為令別表: 項 号 に該当 (貨物等省令: 条 項 号) <input type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/> 不明 [3で該非判定書が「無」で、4で「あてはまらない」にチェックした場合は記入する]		
6 外国ユーザーリストの確認	外国ユーザーリスト に相手先は掲載されていますか ⇒ <input type="checkbox"/> 掲載あり <input type="checkbox"/> 掲載なし		

本件は、不特定多数が参加できる学会なので「あてはまる」にチェック

本件は、4で「あてはまる」にチェックしたので記入不要

不特定多数が参加できる公開の学会で参加者が不明の場合、記入不要

(注) 項番4または項番5が「該当」の場合、相手先が懸念国、国連武器禁輸国・地域、外国ユーザーリスト掲載組織である場合、もしくは軍事組織と関係のおそれがある場合は、様式2・3・4を添付してください。	輸出管理責任者	部局輸出管理責任者	部局輸出管理担当者
	(二次審査確認⇒ 要 不要)	署名又は押印	署名又は押印
受理日	年 月 日	年 月 日	年 月 日

⇒国の分類については右記参照